

□ 要請番号 (JL52416B21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マラウイ	H105 看護師		グループ型	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ムジンバ県南部病院

3) 任地 (ムジンバ県ムジンバ) JICA事務所の所在地 (リロングウェ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 6.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はマラウイ最大の県であるムジンバ県(人口約80万人)の南部地域を統括する総合病院である。年間予算約200万米ドル。管轄する31のヘルスセンターと共にムジンバ県南部住民へ医療、保健サービスを提供している。住民の診療、投薬は無料。保健省はJICA専門家の支援の下で5S-KAIZEN-TQM(整理・整頓を通じた医療サービスの向上)の全国展開を進めており、当病院はパイロット病院として指定されている。多くの職員が国内外の研修に参加。同病院には、これまで、公衆衛生、薬剤師、栄養士、行政サービスのJVが派遣されている。また、同県内では、現在、公衆衛生及び感染症・エイズ対策のグループ型派遣を実施中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

マラウイ保健省はJICAの支援の下、医療機関への5S-KAIZEN-TQM普及を推進しており、これまで全国の中央病院、県病院及びヘルスセンターでJICAボランティア(看護師、薬剤師、行政サービス)がこれを支援してきた。同病院でも行政サービス及び薬剤師のJVが5S活動の導入支援を行ってきたが、今後、院内の他の部署・病棟への5S-KAIZEN活動の普及・定着を図るため、JVが要請された。また、同病院で要請中の行政サービスJVとの連携、また、国内で5S-KAIZEN活動を行う他のJVとも協力して、5S-KAIZENの全国展開を支援することも期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

5Sコーディネーター(看護師)及びQIST(品質改善支援チーム)と共に以下の業務にあたる。

- 1.院内への5S-KAIZEN活動の普及を支援し、その計画的実施、モニタリング・評価、報告体制を定着させる。
- 2.5S-KAIZENを通じた職場環境の改善、医療サービスの向上(業務の効率化、リソースの有効活用、安全性の向上など)を目指す。
- 3.5S-KAIZENに取り組む他のJVとも協力し、院内外への5S-KAIZEN普及を促進する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

5Sコーディネーター(看護師)
QIST(品質改善支援チーム)メンバー約20名(看護師、技士、管理部門職員等)
その他病院職員

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(看護師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：経験に基づいた助言が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(10～30℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(不安定)

【特記事項】